

平成 16 年 7 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 日立ハイテクノロジーズ
代 表 者 名 執行役社長 林 將章
(コード番号 8036 東証・大証 第一部)
問 合 せ 先 総務部専門部長 芥川達哉
(TEL 03-3504-5138)
当社の親会社 株式会社 日立製作所
代 表 者 名 執行役社長 庄山悦彦

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 16 年 4 月 23 日の決算発表時に公表しました、平成 17 年 3 月中間期および平成 17 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正しますのでお知らせ致します。

記

1. 平成 17 年 3 月中間期の業績予想修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)	個別業績			連結業績		
	売上高	経常利益	当期純利益	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	296,400	5,820	3,960	410,000	6,800	4,000
今回予想 (B)	326,400	9,000	4,650	454,000	10,500	4,800
増減額 (B - A)	+30,000	+3,180	+690	+44,000	+3,700	+800
増減率 (%)	+10.1	+54.6	+17.4	+10.7	+54.4	+20.0
(参考)前中間期実績	277,959	5,238	3,124	384,958	6,267	2,928

2. 平成 17 年 3 月期の業績予想修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)	個別業績			連結業績		
	売上高	経常利益	当期純利益	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	607,200	11,700	7,680	850,000	15,100	8,900
今回予想 (B)	637,200	14,880	8,370	880,000	18,800	9,700
増減額 (B - A)	+30,000	+3,180	+690	+30,000	+3,700	+800
増減率 (%)	+4.9	+27.2	+9.0	+3.5	+24.5	+9.0
(参考)前年度実績	597,906	9,565	5,911	831,050	13,673	7,162

3. 業績予想修正の理由

半導体製造装置や液晶関連市場が堅調に推移しており、当社におきましても電子デバイスシステムおよび先端産業部材の事業が好調に推移していることから、業績予想を上方修正致します。

また、減損会計の前倒し適用による固定資産の評価損と厚生年金基金の代行部分の返上に伴う収益の計上を予定しており、現時点で予想される金額を特別損益として算入しております。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる場合があります。

以 上